

## 予防接種を受けましょう！



お母さんが赤ちゃんにプレゼントした病気に対する抵抗力(免疫)は、生後3か月頃までにほとんど自然に失われていきます。そのため、この時期を過ぎると赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。その助けとなるのが予防接種です。



### ❖ 予防接種に行く前にチェック

- お子さんの体調はよいですか。
- 母子健康手帳は持ちましたか。

母子健康手帳は大切な記録です。忘れずに持参しましょう。



### ❖ 定期予防接種と任意予防接種

予防接種には、予防接種法によって対象の病気、対象者及び接種期間等が定められた定期接種と、それ以外の任意接種があります。

### ❖ ワクチンの種類と特徴

予防接種で使うワクチンには、生ワクチン、不活化ワクチンの2種類があります。

#### ● 生ワクチン

生きた細菌やウイルスの毒性を弱めたもので、これを接種することによってその病気にかかった場合と同じように抵抗力(免疫)ができます。

麻しん、風しん、BCG、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、水痘(みずぼうそう)、ロタウイルスなど

#### ● 不活化ワクチン

細菌やウイルスを殺し抵抗力(免疫)をつくるのに必要な成分を取り出して毒性をなくしてつくったものです。

ジフテリア、破傷風、百日せき、ポリオ、日本脳炎、季節性インフルエンザ、ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス感染症など

### ❖ 予防接種の受け方

接種日に国富町に住民票がある対象年齢の方は、指定の医療機関(別紙)で接種する場合、無料または一部負担で接種できます。  
予防接種の予診票は、医療機関に用意しています。  
必ず、医療機関に電話等で予約をしてください。



接種スケジュールについては、かかりつけ医師と計画的にすすめていきましょう！